

アルバ - トを思い、アルバ - トと語り、アルバ - トに心に向ける瞑想を重ねていくうちに、私の意識の世界、心はどんどん広がっていつているようです。それとともに内在のタイケトメキチに心に向ける瞑想の中で、自然に反省が始まっていました。内在のタイケトメキチが伝えてくれました。我が心の中に神、神、神と求めてきたその心の間違いにようやく私は気付くことができました。神は私のこの心の中にありました。この心の広がり、この心が神でした。私はようやくその間違いに気付くことができたのです。私のすべての間違いがそこにあったということを知りました。神を間違えてきたということを知りました。私は神でした。私は幸せでした。

以前より現象の時間に心の闇を出し、そして次の瞬間温もりが私の心の中に吹き上がってきて懺悔が始まり、「私は神を捨ててきた」と何度もその思いに出会わせてもらっていましたが、私はその時は私の中の闇がそのように教えてくれている、必死で伝えてくれている、神に帰りたい心の叫びであると感じていました。

そして今この時期になって、内在のタイケトメキチに心に向ける瞑想でやっと「我が心の中に神はありました」という思いに出会わせていただきました。アルバ - トの愛のエネルギー - の中ですべての意識

が目覚めていく、本当にその時期であることを痛切に思います。嬉しいです。その意識の流れの中でこうして学ばせてもらえることが嬉しいです。